

第5回

# エルム高原

# 祭り



※時刻表は来月の折込みチラシをご確認ください。

赤平市内  
無料シャトルバス運行

キャンプ用品など豪華景品が  
当たる抽選会を開催！

日時 8月3日(土)  
13:00~20:30  
場所 エルム高原  
家族旅行村

チケット・問合せ  
赤平観光協会事務局  
(商工労政観光課内)  
☎32-1841

13:00 オープニングコンサート  
シンガーソングライター「JUN」



13:30 ギタリスト「戒屋 聖一郎」



14:00 オープニング抽選会

15:00 エルムトレジャーハンティング  
エルム高原温泉の入浴券をGETしよう

16:30 シンガーソングライター「JUN」

17:00 ギタリスト「戒屋 聖一郎」



「ナイト de ライト」  
2012年コンサドレーテーマソング  
石屋製菓「白い恋人」テレビCM

19:00 市民に感謝の逸品を！「大感謝抽選会」

19:40 「DJ WANI with Dancers」  
エルム高原ディスコナイト！



20:10 グランドフィナーレ ~花火~

20:30 終了

エルム高原バル  
おいしい料理と  
ワインで楽しもう！



夏休みの自由研究は  
これで決まり!?  
体験コーナー 充実！



チョコ  
アート



レザー  
クラフト など



お得な前売り  
ビールチケット(3杯)  
1枚 1,000円  
豪華な景品♪抽選券  
1枚 500円

販売中!!

第11弾

限定販売！ スーパープレミアム 20%付き

## まごころ商品券 5,000セット

### ■販売場所

文京生活館	交流センター みらい4階
1,800セット	1,800セット
東公民館	平岸コミセン
800セット	600セット

### ■販売日及び時間

8月17日(土) 9時~14時

売り切れた時点で終了。売れ残りが出た場合は  
19日(月)に商工会議所で販売します。

### ■販売内容

1セット(1,000円券12枚綴り)1万円で販売。  
最大1人5セット(5万円)まで。  
1世帯10セット(10万円)までの販売です。  
皆様のご協力をお願いします。

■ 問合せ 赤平商工会議所 ☎32-2246 ■

空知の炭鉱、室蘭の鉄鋼、小樽の港湾、そしてこれらの地域を結ぶ鉄道など、北海道の発展に大きく貢献した「本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命炭鉄港～」のストーリーが、5月20日、日本遺産に認定されました。広報では2回にわたり、赤平の「炭鉄港」についてあらためて紹介します。

## 日本遺産とは

「炭鉄港」が認定された日本遺産は、文化庁が認定する文化財制度のひとつで、①地域の歴史的経緯や魅力をストーリー（物語）化して伝えること、②従来の個々別々に保存されていた文化財をストーリーに基づいてまとめ、点から面への活用をはかること、③情報発信や人材育成・伝承、環境整備などの取り組みを通して文化財を活用した地域活性化をはかること、を特色としています。

観光客の誘致や交流人口の増大なども目指し、2020年の東京オリンピック開催までに日本全国でおおむね100件程度の認定が目安とされています。

【令和元年度に認定された日本遺産】

▶ <https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/special/sp190606.html> (文化庁ウェブサイト)

## 炭鉄港とは

わたしたちの住む北海道は、開拓使が設置された1869年からわずか150年という短い間で、5万人弱だった人口が100倍近く増え、豊かな社会を達成しました。この北海道の近代化と産業の発展に大きく貢献したのが「炭鉄港」のストーリーです。

豊かな石炭資源を有する北海道、とくに空知地方（石狩炭田）では、幌内炭鉱（三笠）の開発などを皮切りに多くの炭鉱が開発され、あわせて輸送のための鉄道網が整備されました。鉄道は空知地方と小樽、そして室蘭を結び、ヒトやモノの輸送に欠かせないものとなりました。また、空知地方から鉄道によって運ばれた石炭は、室蘭での製鉄業の発展に寄与し、小樽・室蘭は石炭の積出港としても発展しました。

その後、炭鉱閉山など「炭鉄港」のストーリーは栄華の側面だけではありませんが、現在のわたしたちの暮らしと未来を見据える上で価値のある歴史物語であり、多くの教訓を教えてくれるのです。

【炭鉄港ストーリー】

▶ <http://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/tantetsukostory.htm> (空知総合振興局)

▶ <http://3city.net/> (炭鉄港ウェブサイト)

8月号では市内の日本遺産構成文化財を紹介します。

◆立坑やぐらの内部をガイド付きで見学できるのは赤平だけです。ぜひお越しください。

問合せ 赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設 ☎74-6505



# 炭鉄港

## 日本遺産を知る

